



☆園長の言葉☆

令和2年度 竜光保育園 第663号

酷暑とも言えるような暑さが連日続いています、セミからバトンタッチした園庭を飛び交う赤とんぼや耳を澄ますと聞こえてくる虫の声が、少し早くなった日暮れの時間と相まって、夏から秋への季節の移り変わりを少しずつですが、感じさせてくれるようになりました。

さて、8月下旬の猛暑の中での「森の家」の1日(年長児のみ)も大過なく過ぎ、また、その前週に開催しました全園児による「夏まつり(お店やさん)ごっこ」と「夕涼み会」(年長児のみ)では、コロナ禍で旅行や多くのお祭りが自粛や中止される中、子どもたちにはとても楽しかったようで、多くの子どもたちの満面の笑顔を見せて頂く事ができました。(私が言うべき事ではないのかもしれませんが)その笑顔は、保護者の皆様の不参加や限られたスペースという状況下で苦心を重ねながら、1人でも多くの子どもたちを笑顔に出来たらという、保育現場の先生方の切なる思いから生み出されたアイデアの賜物(たまもの)だと私は確信しています。と同時に思っているのが、果たしてコロナ禍以前の状況において、このような発想が生まれたのだろうかという事です。新型コロナウイルス感染拡大は、社会システムそのものを大きく変えました。この間、困難な経営を余儀なくされた企業・団体も少なくありません。しかし、何とか現状を打開しようと暗中模索した結果、新たなビジネス手法や働き方改革が生み出された事もまた否めません。私は常々「現状維持は停滞・衰退である」と思っています。前回うまくいった実績があるから次も必ずうまくいくとは限りません。なぜなら、常に時は流れ世界は動き、それに伴い人心も移ろいでいるからです。絶えず過去と現在とで何が変わっているのか現状把握に努め、今の状況においての有効な策を模索せねば、あらゆる組織は衰退の一途を必ず辿ると思います。保育業界も決して例外ではありません。勿論、子どもたちの心身共の健やかなる成長を育む環境づくりが大前提としてありますが、今年度の残りの行事等についてもそのような思いで取り組んでいかねばと思う限りです。(※なんだか、結びが8月園だよりで述べた藤岡先生の「不易と流行」に再び帰結したようになりましたが…)

今月は下旬に、年長児組を中心として小規模ながらも“プチ・運動会”を開催する予定で、その練習にも力が入ってきます。園内での熱中症にも十分考慮しますが、ご家庭での朝食や水分補給、そして十分な睡眠もくれぐれも忘れずに元気に登園して下さい。

9月の行事予定

- 1日(火) 体操教室
- 3日(木) 歯科検診(桜組・梅組)
- 15日(火) 体操教室
身体測定(3歳未満児)
- 16日(水) 誕生会
身体測定(3歳以上児)
- 26日(土) “プチ”運動会
(年長児・年中児)
- 28日(月) 避難訓練



夏祭りごっこ & 夕涼み会



8月の誕生会



森の家での一日



クラスだより

《さくら組》

夏まつりでは、《お店やさんごっこ》の中で、年下組の子どもたちに「いらっしゃいませ!」「何にしますか?」等と声をかけながら上手に売る姿が見られました。夕涼み会では、盆踊りやゲーム等をみんなで楽しむ事が出来ました。また、コロナ禍においても、先月末の森の家での日帰り保育など、様々な事も経験出来ています。今月は「プチ運動会」に向けて、マーチングの練習等に力を入れて行きたいと思います。

《うめ組》

先日の夏まつりごっこでは、“洗濯ごっこ”や“水風船”等の夏ならではの遊びを楽しみました。猛暑が続くこの夏、熱中症に気を付けながらの室内遊びも多くなっていますが、リズム遊びや体操などで出来るだけ体を動かせるようにしています。今月は暑さに気を付けながら、戸外遊びも楽しんでいけたらと思います。

《もも組》

着替えや準備、お片付けがさらに上手になってきた子どもたち。褒められることで、どんどん自信も付いてきているようです。友だちとも言葉のやりとりをし、会話する楽しさを感じているようです。これからの季節、秋の虫の鳴き声に耳を傾けたり、戸外での気持ち良さを感じながら楽しんでいけたらと思っています。

《たんぽぽ組》

7月から始めた水遊びでは、顔にかかっても平気で楽しめるようになりました。身の周りのことも自分で出来る事が増え、「おしっこ行くね」、「お着替えるね」と張り切って準備も出来るようになりました。今月は“運動遊び”をたくさん取り入れ、身体を動かし楽しんでいきたいと思っています。

《すみれ1歳児》

日中はまだまだ暑い日が続いていますが、夕方になると秋の虫の声が聞こえてくるようになりました。この時期ならではの自然にもたくさん触れていこうと思います。絵本が大好きなお友だちが多く、読み聞かせの中で「言葉数」が増えてきた事が感じられます。お気に入りの絵本も増えて“読書の秋”になりそうです。

《すみれ0歳児》

新しいお友だちが増え、賑やかになってきました。ほとんどの子どもたちが歩けるようになり、お友だちの後を追いかけて行ったりと、行動範囲も広がってきました。また、“わらべうた”のまねっこも上手になってきました。今月はリズムに合わせて身体を動かしたり、運動あそびを楽しみたいと思います。